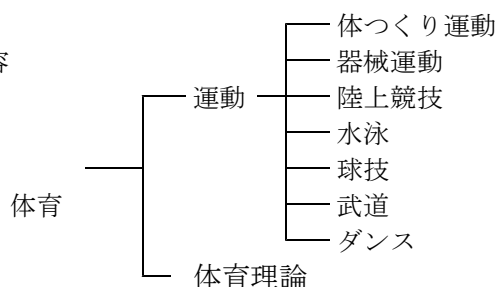


1. 科目概要および目標

(1) 目標

運動の合理的、計画的な実践を通して、知識を深めるとともに技能を高め、運動の楽しさや喜びを深く味わうことができるようにし、自己の状況に応じて体力の向上を図る能力を育て、公正、協力、責任、参画などに対する意欲を高め、健康・安全を確保して、生涯にわたって豊かなスポーツライフを継続する資質や能力を育てる。

(2) 内容



2. 成績評価

評価については、以下の4観点から総合的に見ていく。

(1) 運動への関心・意欲・態度

- ・運動の楽しさや喜びを深く味わうことができるよう自ら積極的に運動しようとしているか。
- ・公正・協力・責任などの社会的態度が身に付いているか。
- ・健康や安全に留意して運動しようとしているか。

(2) 運動についての思考・判断

- ・自己やグループの能力と運動の特性に応じた課題を見つけ、その課題解決を目指して活動の仕方を考え工夫しているか。

(3) 運動技能

- ・自己の能力と運動の特性に応じた課題の解決を目指して運動を行い技能を高めているか。
- ・自己の体力や生活に応じて体力を高めるための運動の合理的な行い方を身につけているか。

(4) 運動についての知識・理解

- ・社会や生活の変化とスポーツの重要性、体ほぐしの意義と体力の高め方に関する基礎的な事項を理解し知識を身につけているか。

3. 使用副読本・服装

(1) 副読本「アクティブスポーツ」

(2) 服装は、指定の体育着

4. 授業の展開と形態

(1) 3クラス4展開を基本とする

(2) 全種目とも男女別修とする

(3) 各種目とも基本的に選択制とする

5. 学習方法

種目により、個人・ペア・グループ・一斉授業の方法をとる

6. 履修上の留意点

(1) 科目選択をする際考慮すべき事項

- ・3年間を見通して種目を選択する。

1 年 体育 3 単位 シラバス

浦添高等学校

	種目名		内 容	配時
4月	オリエンテーション 体づくり運動 (必修)	体育 理論	・ 体育の授業での心得 ・ 集団行動・体力テスト ・ 体ほぐし運動・体力を高める運動	1 6
5月	水泳 (必修) クロール 平泳ぎ	体育 理論 1	・ ガイダンス・グループ分け ・ 計画を立てる ・ ねらい① 個人で種目の特性にふれて楽しむ ・ ねらい② グループで各種目の特性にふれて 楽しむ	1 5
6月	背泳ぎ バタフライ			
7月	空手 ※男子：空手→水泳 ※女子：水泳→空手	1		1 5
9月	男子：器械運動 (マット運動 跳び箱)	体育 理論 1	・ ガイダンス・グループ分け ・ 計画を立てる ・ ねらい① 個人で種目の特性にふれて楽しむ ・ ねらい②今もっている力でゲーム やラリーを楽しむ ・ ねらい③作戦を立てゲームを楽しむ	1 5
10月	女子：球技 (選択) 〔サッカー・ソフトボール〕 〔ハンドボール〕			
11月	陸上競技 (長距離走)		・ ガイダンス ・ 計画を立てる ・ ねらい① 個人で種目の特性にふれて楽しむ	1 0
12月	女子：器械運動 (マット運動 跳び箱) 男子：球技 (選択) 〔サッカー・ソフトボール〕 〔ハンドボール〕		・ ガイダンス ・ グループ分け ・ 計画を立てる ・ ねらい① 個人で種目の特性にふれて楽しむ ・ ねらい②今もっている力でゲーム やラリーを楽しむ ・ ねらい③作戦を立てゲームを楽しむ	1 5
1月	球技 (選択) バレーボール・ バスケットボール	体育 理論 2	ガイダンス ・ グループ分け ・ 計画を立てる ・ ねらい① 練習のしかたや試合・発表がで きるようにする ・ ねらい②作戦を立てゲームを楽し むにする	2 2
2月	サッカー テニス 卓球			
3月	ソフトボール			

【体育の授業の評価】

実技テスト、学習カード（授業での反省や次時の課題）の提出状況、授業での積極性等を総合的に判断し評価します

【授業を受けるに当たって守って欲しい事項等】

- ①自己健康管理に注意し、怪我防止の対策を万全にする。
- ②指定の体育着、体育館シューズ、運動できる外履きを着用すること。
- ③活動場所への移動は休み時間の内に完了すること。
- ④見学者は授業前に担当者に申し出て指示を受けること。
- ⑤貴重品の管理をしっかりと行うこと。